

## 【10/2 放射能 被ばく予防セミナー 黒部信一先生講演会】

## 黒部先生講演会に参加して(2)

## ○4つの論点について

## ＜ストレスは大敵＞

ガン細胞は常にあり、活性酸素やストレスによりガン化する認識はありましたが、まさかストレスによるスイッチがあったとは！驚きでした。最近行政や報道への憤り、周囲との意識のギャップ、内部被ばくを気にしての食料選別にストレス感じていましたが、「まっいっか」の気持ちでほどほどにいきたいです。



## ＜原発事故がおきたら＞

ヨードの過剰摂取により子どもの成長が止まるデメリットがあるとは知りませんでした。まずは避難を！を行政に伝えたいです。イザというときに影響受けやすい子ども、妊婦さんたちを何処にどう避難させるか、予め行政にシミュレーションしてほしいとお願いしてみようと思います(渋滞をどう防ぎ、手段なども)。

## ＜内部被ばく＞

外部2に対して内部8という比は、15kBq/m<sup>2</sup>のオーストリアデータですが、この茨城県南～千葉東葛は10kから高く100kBq/m<sup>2</sup>ですから充分参考になります。学校の文書はIAEAによるシナリオに基づき、比率は「外部98:内部2」とありました。おそらく事故前など平常時(自然放射線のみ)のデータなのでしょうけど、おどろくほどの違い！！行政に食物(=給食)について汚染されていないものを選び、測定して頂くこと働きかけたいです。

## ＜保養の必要＞

保養が大変子どもにとり効果的であることを知り、この辺りの子どもたちも保養ができるよう行政に(トップ)に働きかけたいです。そのためには効果を裏付けるデータを用いた資料が必要なので、まとめてみたいのです。

貴重なお話、本当にありがとうございました。

(つくば市 稲垣)

## ○エピソードが役立ち。子育てはのびのびと

会場はほぼ満席で、若いお母さん方の姿が多かったように思いました。黒部先生は話が進むにつれてその内容は熱を帯びていったように思います。

講演会には用意された資料(テキスト)を基に読み進めていき、このテキストを読めば講演主旨は理解出来

るのですが、私の場合は先生が挟まれる一寸したエピソード等がテキストの内容をより理解するのに役立ったと思います。

講演会後の質疑応答はとても活発に行われました。各質問者は真剣そのもので、黒部先生からのコメントを心から欲しているように思えました。(中略)

私自身は鼻血に対する先生の所見(大方は普通の子供の鼻血ととらえ、気にしなくていい)や、この地で暮らしていく限り(食品や日常生活への注意を払ったうえで)『子育てはのびのびと！』の話が一番印象に残りました。(略) (我孫子市 戸田)

## ○できることを探りつつ

組合員ではありませんが、参加させていただきました。非常に参考になりました。ありがとうございます。

いわゆる「汚染地域」の千葉県流山市に住んでおり、日々もやもやを抱えて生活しています。子どもを守るためにできることを探りつつ、なるべくストレスをためないように生きていきたいと思えます。

(流山市 岩間)

## ○子どもの免疫を活性化させる対応の実践で

友人のすすめで講演を聞かせて頂きました。いろいろな情報が氾濫する中、何を信じて子どもを守るべきなのか不安な毎日でした。

子供はストレスを与えることで、免疫を下げってしまうことを学び、なるべくのびのびと生活をさせてあげなければと思いました。

現在の生活の場は、すでに汚染された土壌のため、なるべく子供の免疫を活性化させるような対応を、これからまた勉強しながら実践していきたいと思えました。本当に有意義なお話をありがとうございました。

(我孫子市 小松)

## ○改めて

大変参考になりました。有難うございました。常総生協は本当に素晴らしいな！と、改めて、つくづく思いました！

(つくば市 仁衡)





### ○子どもとの関わり方も

今日は、少しかゆい所に手が届いた気がします。「ストレス」という言葉を聞き、むずかしいなあと感じる反面、子どもとの関わり方も考えさせられました。ありがとうございました。(つくば市 平松)

### ○先生のお話して先をみながらやっていける気持ちに

不安な日々を過ごしていた中、先生のお話で少し目標というか、目安というか、先を見ながら少しずつやっていける気持ちになりました。

まだまだ色々ありますが…。やってもらおうと思わず、自分で決めて、自分で責任をもてる行動をしています。(つくば市 岩井)

### ○お話を聞くことで

本で読んだりするより、お話を聞くことでとても理解できました。子供のことをこれからもよく考えていきたいです。(つくば市 佐々木)

### ○母親業に役立てたい

朝日新聞社会面に常総生協の活動(東海第二原発の訴訟)が載っているのを拝見致しました。素晴らしいですね！これからも応援しております。黒部先生のお話も大変興味深く、大変勉強になりました。これからの母親業に役立てたいと思います。どうもありがとうございます。(つくば市 田口)

### ○母育てもしてもらって

のびのび遊んで、汚れをおとせば大丈夫と言っていたので、少し安心しました。希望が見えない気がしていたので、もっと子供らしく生活させて、食べ物などに気を使うことが大事なんだと理解できました。常総の組合員としていろいろ知ることができた上、子育てできることを幸せに思います。母育てもしてもらって感謝です。(柏市 向井)

### ○家族がどんな心構えで子育てしていくか

今日は、長い時間講演して下さりありがとうございました。今まで、これからも千葉で生活していかななくてはならない私達家族にとってどんな心構えで子育て

していくのがよいか、具体的に理解しやすく説明して下さい、とても勇気が出ました。ストレスを減らし、のびのびと子育てすることが、放射線に関する病気のみならず、アレルギー疾患にも大きく関与し、免疫機能にも良いとわかりました。これからの子育て、しっかりのびのびと子育てしていきたいと思います。貴重なお話ありがとうございました。(柏市 田辺)

### ○私もかなりへこんだが、負けていけない!

“NO HOPE”な感じがした…。とにかく逃げる(避難)しかないのだと。黒部先生は、良くも悪くも医者らしい医者だと思った。

ご自身の医者としての分野以外のあずかり知らない事や、不確実な事には一切コメントなさらない。サービシユ的で耳触りのよい、“お母さん、大丈夫ですよ～”という言葉聞きに来た若いママには、少々厳しい講演会だったと思います。“数値では計れないのです!!”と、何度もおっしゃっていたが、もともとだと思ふ。

一般の病気(ガンなど)に罹患する年齢や状況も人それぞれなわけで、こうすれば安心とはいかないのだから…。しかも、チェルノブイリの事故からまだ25年しか経っておらず、十分な臨床データも無い中で、今回の事故が起きてしまった…。まさに今現在、歴史的な大事件の真っ只中に置かれているのだと、改めて認識させられた。

私もかなりへこんだが、負けてはいられない! 希望を持っていこう! リスクを減らす努力をして、ストレスの無い生活を志す。そして、お母さんはいつも笑ってなければ!(取手市 小島)

### ○組合員力を合わせれば

先生のお話大変参考になりましたが、先生のお話だけだとズーンと暗くなる場所でしたが、理事長が太陽のように雲のかかった会場に光を差し込んでくれたので気持ちが前向きになれました。また、後ろに理事さんや職員のみなさんがドーンと立っていたのを見て、「ああ、こんなにたよれる力強いみなさんがいてくれるんだ」と元気が湧いてきました。それから、となり部屋で子供が元気に遊び、それを精一杯見守ってくれている子供係の組合員さんがいて、心があったかくなりました。

講演会を支えるみなさんを見て、組合員力を合わせればきっと明るい未来が開けると希望がもてた1日でした。本当にありがとうございました。

(つくば市 新堀)